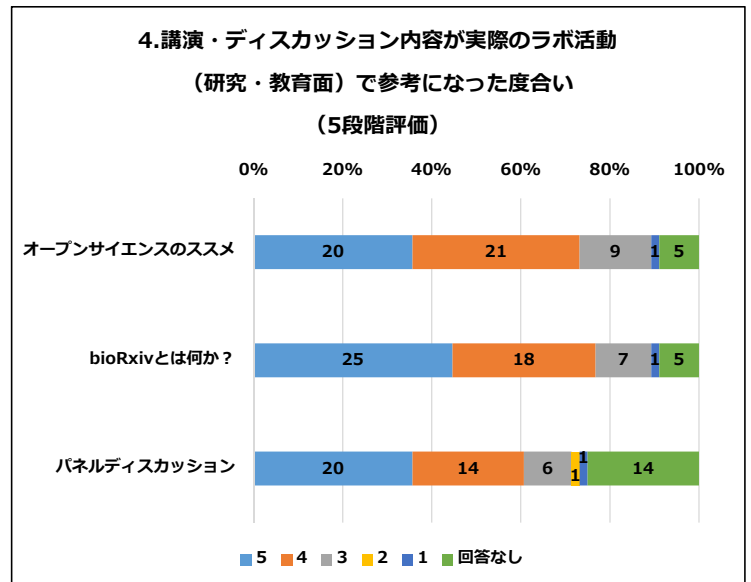
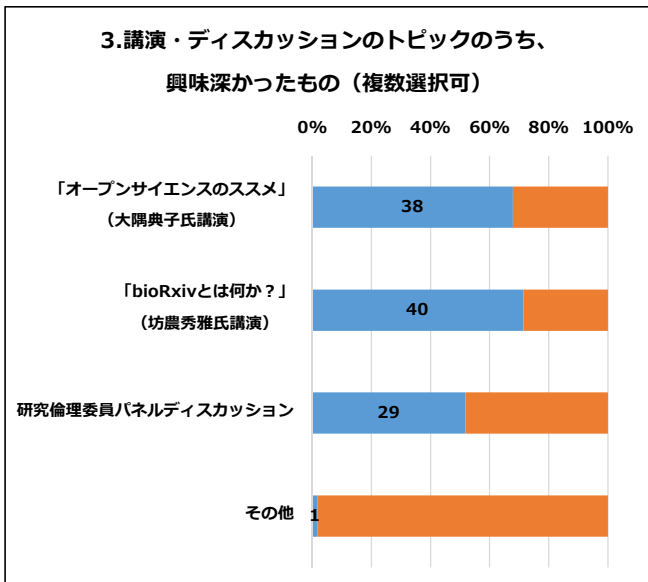
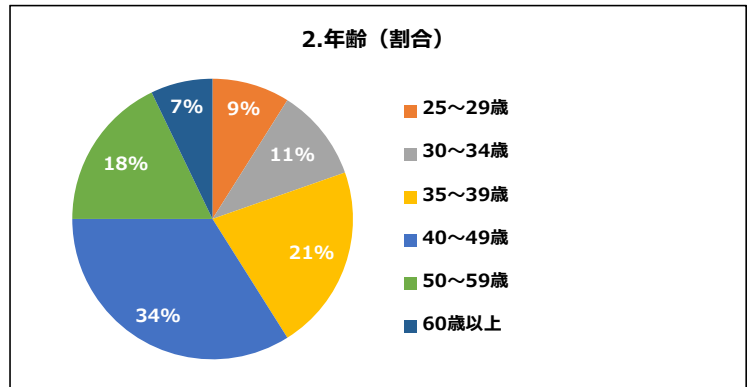
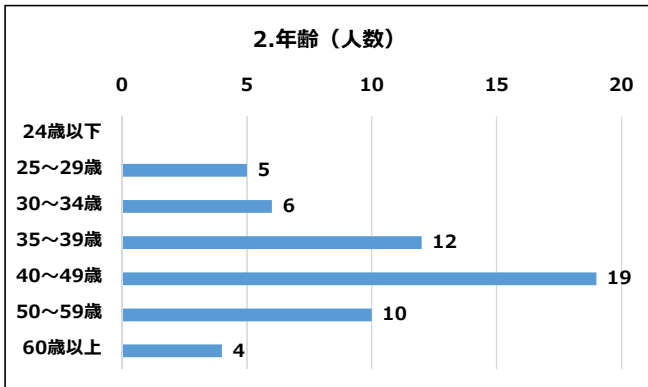
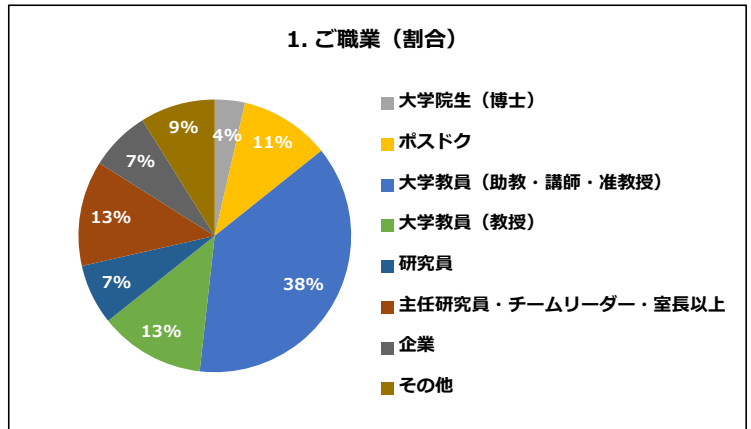
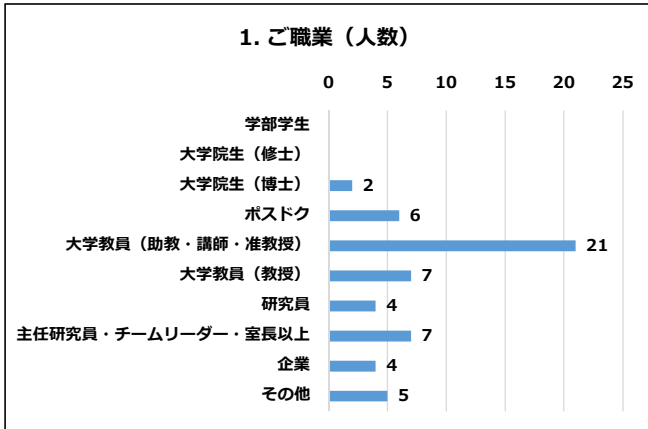


日本分子生物学会研究倫理委員会企画・研究倫理フォーラム

「研究成果発表のあるべき姿：オープンサイエンス推進の潮流」参加者アンケート

日時：2019年12月3日（火）18:30～20:00（90分）

会場：福岡国際会議場2階201（第12会場） 回答者数：56名



1.ご職業	2.年齢	5.フォーラムの感想・特に気になったトピックなど
大学教員（助教・講師・准教授）	30～34歳	bioRxivに投稿を考えていたので非常に参考となった。
大学教員（助教・講師・准教授）	35～39歳	研究のお金（投稿料etc）
大学教員（助教・講師・准教授）	35～39歳	若手としては、2・3年に1本論文を書けと、低IFで良いからとりあえず出して昇格しろと上から言われる現状だ。はたしてScientistとして正しいか、ラボをオーガナイズするPIと若手は視点が違うので、そのあたりの評価法や上層部意見を分生として発信してほしい。
大学教員（助教・講師・准教授）	35～39歳	bioRxivについて新しい認識があった。
研究員	40～49歳	プレプリントの正しい活用のあり方
主任研究員・チームリーダー・室長以上	40～49歳	研究不正問題はもう放置？クサイものはスルーして放置？綺麗なだけの研究倫理委員会ですか？
主任研究員・チームリーダー・室長以上	40～49歳	公募の際、bioRxivに掲載にしたプレプリントは、成果として掲載できるのでしょうか。これを全国の大学の人事で統一しないと、教員公募の際、不公平になり、大変深刻な問題になりませんか？
主任研究員・チームリーダー・室長以上	40～49歳	データを全て再利用・再解析できるようにするべき
主任研究員・チームリーダー・室長以上	40～49歳	こういうオープンサイエンシ的な取り組みで日本から始まったというものが少ない（ほとんどない）気がします。新しい取り組みが日本から発信されるにはどうすればいいのでしょうか？
主任研究員・チームリーダー・室長以上	40～49歳	オープンサイエンスに関する世界的な取り組み
大学教員（教授）	40～49歳	とても勉強になりました。知らない内容ばかりで、とても役立つフォーラムでした。様々な意見を聴くことができました。
大学教員（助教・講師・准教授）	40～49歳	bioRxivは最近見かけていたが、何か知らなかった。非常に興味深く、自分でも使用してみようと思いました。
大学教員（助教・講師・准教授）	40～49歳	とても良い議論でした。
大学教員（助教・講師・准教授）	40～49歳	3つともとてもよかったです。本質的な議論でした。
主任研究員・チームリーダー・室長以上	50～59歳	bioRxivを巡る現状が知れて、良かった。
大学教員（教授）	50～59歳	bioRxivについて現状を知ることができた。もう少し早い時間に開催した方が良いのではと思いました。
大学教員（教授）	50～59歳	研究を公正に行うことは、裁判官のように身分や立場がある程度保たれていなければ叶わないように思えます。不安定な身分や論文数や研究費の競争的すぎることも課題としてあるのかと感じ興味深く伺いました。
大学教員（教授）	50～59歳	bioRxiv
大学教員（助教・講師・准教授）	50～59歳	「bioRxiv」のデータの正当性、リファレンスとしての引用のやり方について
大学教員（助教・講師・准教授）	50～59歳	オープンサイエンスの現状がよく理解できた。
ポスドク	50～59歳	バイオアーカイブによるpre-printの登録
その他（出版社）	60歳以上	プレプリントについてはよく知らなかったので勉強になりました。
大学教員（教授）	60歳以上	非常に重要な課題だと思われました。この機会に思索を深めてまいたいと思います。

1.ご職業	2.年齢	6.今後研究倫理フォーラムで取り上げてほしいテーマ
研究員	40～49歳	ELSI
主任研究員・チームリーダー・室長以上	40～49歳	匿名A問題、Ordinary Researchers問題、11jigen問題のガチ議論
大学教員（教授）	40～49歳	数年後、同じテーマでフォーラム開催を希望します。
大学教員（助教・講師・准教授）	40～49歳	基盤的研究費の是非について
大学教員（助教・講師・准教授）	40～49歳	bioRxivについて、もっと大きい会場で昼間にやってほしいと思いました。
大学教員（教授）	50～59歳	質の高い研究の実現と研究員の確保。研究への評価を公正にやる方法
大学教員（教授）	50～59歳	研究不正に対する学会としてのポリシー
大学教員（助教・講師・准教授）	60歳以上	・ Authorship.   ・ Materials.